

## 救命救急センターにおける早期栄養介入管理の実態と有効性に関する研究

## 研究協力をお願い

当科では「救命救急センターにおける早期栄養介入管理の実態と有効性に関する研究」という研究を日本医科大学武蔵小杉病院倫理委員会の承認および研究機関の長（院長：谷合信彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

## 1. 研究の対象

倫理審査承認後、病院長の実施許可日から 2027 年 3 月 31 日までに日本医科大学武蔵小杉病院救命救急科にご入院された患者さん。

## 2. 研究の目的

本研究の目的は重症な病態の患者さんへ早期から管理栄養士が栄養状態を評価し、より病態に合わせた栄養介入方法を検討することで、予後や有効性を明らかにすることです。

## 3. 研究の方法

この研究は日本医科大学武蔵小杉病院栄養科で実施する研究で、研究責任者は日本医科大学武蔵小杉病院、栄養科 生島まほろ、研究事務局は日本医科大学武蔵小杉病院、救命救急科 大嶽康介です。

倫理審査承認後、病院長の実施許可日から 2027 年 3 月 31 日までに日本医科大学武蔵小杉病院救命救急科にて、治療を受けられた患者さんの栄養状態などを解析し、早期栄養介入管理における実態と有効性についての検討を行います。

研究実施期間は実施許可日から 2027 年 3 月 1 日までです。

本研究は、外部機関との利益相反はありません。

## 4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。

情報：年齢、性別、身長、体重、血液、体組成データ、血圧値、腎機能、炎症値、栄養値、栄養投与内容等

利用を開始する予定日：2024 年 8 月 14 日以降

試料・情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関するデータは、容易に個人を特定できないように形式に記号化した番号により管理され、記号化の際の管理表は、日本医科大学武蔵小杉病院栄養科の奥水千波が栄養科のインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータに保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。なお、この研究で得られた検体やデータは、研究終了後にはすべて廃棄いたします。

その際も、個人が特定されることがないように十分に配慮いたします。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報速やかに廃棄します。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

## 5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、試料・情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学武蔵小杉病院 救命救急センター 大嶽康介

〒211-8533 神奈川県川崎市中原区小杉町 1-383

電話番号 : 044-733-5181 (代表) 内線 : 3342

メールアドレス : kosuk-ko@nms.ac.jp